

## 巴里映画CINEMA SCHOOLで 受講チャレンジした方々のコメント&コメント!

### COMMENT 01



沢田千紘さん(29歳・編集・ライター/「ヒットする、させる。映画配給・宣伝・実践講座第22期」受講生)

映画の宣伝を仕事にしてみたらどうだろう? 想像だけではどうしようもないと考えていた時、この講座に出会いました。具体的な数字や宣伝手法のお話はとても参考になり、また漠然とした憧れだけでは見えてこなかった現場の雰囲気や、間近に観ることができたと思います。同期受講の方々からも多くの刺激をもらえました。

### COMMENT 02



佐野彩さん(20歳・学生/「映画ライター養成講座ベーシック第15期」修了生)

「自分ならではの」視点や考え方を大切にしながら、自分の言葉で書くことの難しさとやりがいを学びました。書き方だけでなく、業界の話から、ライターの心がまえまで、現役ライターの講師のお話はリアルで、とにかく楽しい。映画を観る眼も鍛えられます。小さい頃から憧れていた映画業界が、少し身近になりました。

### COMMENT 03



井上健一さん(40歳・会社員/「映画ライター養成講座 中級第1期」修了生)

課題作品に対する、映画ライターと映画雑誌の編集者二人の講評は厳しいですが、どれもこれも参考になる話ばかり。本気でプロの映画ライターを目指す方には非常に有意義な講座だと思います。私もこの講座や映画関係者が集まる交流パーティーを通じて、プロの方々を知り合う機会を得ました。ここで築いたネットワークを大切に、これからのキャリアに活かしていくつもりです。

### COMMENT 04



長橋真知さん(35歳・主婦/「映画ライター養成講座ベーシック第16期」「映画ライター養成講座中級第2期」受講生)

映画ライターになるって、どういうこと? 一歩踏み出してみようと、ベーシックと中級を同時に受講しました。ベーシックでは基礎を学び、中級で実践する。その効果が感じられ、両方受講したのは正解だったと思っています。講師からは「チャンスは自分でつかむもの」という姿勢も学びました。書くことで、映画に対する興味が深まり、映画ライターになりたいという気持ちも、ますます強くなりました。

### COMMENT 05



中島淳さん(36歳・雑誌編集者/「映画雑誌編集者プロ養成講座第1期」修了生)

前々から気になっていた映画雑誌の作られかたをひととおり学ぶことができ、楽しめました。講師をなさった映画雑誌『FLIX』の松下編集長の話はとても具体的で、それにどんな質問にもいつも優しく丁寧に答えてくださいました。そして、受講生みんなで考えた企画は、実際に『FLIX』に掲載。一生の記念になりました(笑)。少人数制で、気兼ねなく何でも話し合える雰囲気もよかったです。

### COMMENT 06



鈴木禮子さん(39歳・カメラマン/「映画制作ワークショップベーシック第1期」修了生)

制作する立場になって初めて見えてくるものがあります。映画のシーン分析では、監督のメッセージを読み取ることで、表現方法の巧みさを知り驚きました。そして撮影の実践では、受講生が自ら監督やカメラマン、役者になる! 同じシーンを撮るにも、それぞれの個性が出ていたね。この講座で学んだことは、現在の自分の仕事にも大きな刺激になりました。

## ♪ お申込みから受講までのプロセス

- ① チラシ中面で講座をチェック。
- ② 巴里映画 CINEMA SCHOOLのホームページでより詳しい情報を。
- ③ わからないことがあれば、電話かメールで問合せ。
- ④ パソコンや電話、携帯電話からお申込み。
- ⑤ 事務局から、講座名、受講料、振込先などを記したお申込確認のメールが届きます。
- ⑥ メールを受け取ってから、一週間以内に受講料をお振込みください。
- ⑦ お振込みが確認されましたら、事務局より受講料受領確認のメールが届きます。
- ⑧ 受講証と講義資料が届きます。  
(お申込みの時期によって、到着時期は異なります。)
- ⑨ 開講日には受講証と講義資料をご持参ください。

## ♪ ネットでのお申込み

スクールのWEBサイトから  
インターネットをご利用の場合は、スクールのWEBサイトから、お申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。  
スクールのURL <http://www.pariseiga.com/cinemaschool>

## シネマスクール

## 検索

## ♪ 携帯電話でのお申込み

スクールのモバイルサイトから、お申込みフォームに必要事項を書き込んで送信してください。  
<http://www.pariseiga.com/cinemaschool/mb/>



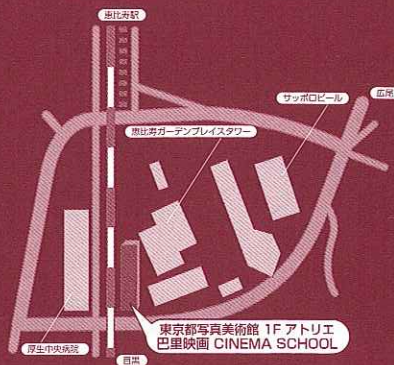
### FAXの場合

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局までご連絡ください。受講お申込の用紙をお送りいたします。

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局  
TEL 03-5784-2700 FAX 03-5784-3200

会場 東京都写真美術館1Fアトリエ

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内



## お問合せは

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局  
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町6-11 21 de南平台1F  
TEL 03-5784-2700 FAX 03-5784-3200  
[cinemaschool@pariseiga.com](mailto:cinemaschool@pariseiga.com)  
<http://www.pariseiga.com/cinemaschool>



[23期 秋季10月開講・受講生募集]

映画を仕事に  
したい人の  
ファーストステップは、  
知ること、学ぶこと。

どんな仕事をしてみたい?

どんな仕事があるの?

まずはプロから知ること、学ぶこと。

仕事のチャンスもゲットできる。

映画が大好きな人のために  
巴里映画がプロデュースしている SINCE 1997  
**CINEMA SCHOOL**

## ファーストステップは、まずは知ること、学ぶことです。



高野てるみ (PCS主宰/映画プロデューサー/巴里映画代表取締役)

新聞記者を経て、女性誌編集者としてのキャリアを積み、雑誌・広告の企画制作会社「T.P.O.」設立後、映画配給会社「巴里映画」を設立。多くの映画を配給、製作も手がける。映画に関する講座やセミナーを大学などでもレクチャーしている。

やる気だけでは、ついていけないのが映画の仕事。知ること、学ぶことは、自信をつけてくれます。講師たちが実際に手がけたノウハウからカリキュラムを作り、レクチャーしていきます。講師も映画業界での実績を持つ方ばかり。映画業界で活躍中の方々と交流会もあるので、映画に関わる仕事のきっかけを手に入れるチャンスになります。

**Question** 映画に関わる仕事とは、どんなものがありますか？  
それを知るために、  
どの講座を受けたいのでしょうか？

**Q** 人と会るのが大好き！  
マスコミに興味あり。  
映画のことを人には話さない。

**A** 映画配給や宣伝を  
めざしては。

## ヒットする、させる。映画配給・宣伝・実践講座 第23期

映画をヒットさせる宣伝力とは？ 宣伝のノウハウとは？の、実践的レクチャー



講師 植田一平 (宣伝プロデューサー/リベロ代表取締役)

東宝では、ディズニーのパブリシティを担当。角川映画の宣伝を経て、パンダのメディア事業部で宣伝を担当。ギャガ・コミュニケーションズで宣伝部長に。リベロ設立後、宣伝・配給・制作に携わり、東京国際映画祭の広報統括も手がけている。

数ある上映作品の中で、大ヒットさせるために必須となるのが、宣伝の仕事です。映画の仕事の中でも、裏方でありながら派手な立ち回りのある、華やかなポジションでもあります。宣伝力とは、どんなスキルのことを言うのか、宣伝のノウハウはどのようにして身につくのか、宣伝の仕事をめざす人はもちろん、現在映画業界以外で宣伝や広報に携わっている人にもスキル・アップとなる実践的講座です。

開講日 月1回・火曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム ※初回のみ水曜となります

- [1] 11/5 (水) [宣伝の基本1] 映画配給は、宣伝戦略がヒットの鍵 [宣伝基本2] 何から始める？ 宣伝のイロハ
- [2] 12/9 [宣伝の戦略] 宣伝の切り口自由自在に、やりたいこと、無限大 (実際の宣伝作品からレクチャー)
- [3] 1/20 [応用] 製作宣伝と配給宣伝はノウハウが、こう違う (希望者には宣伝の現場での実践参加期間あり)
- [4] 3/10 [まとめ] 映画宣伝に向いている人、向かない人

定員 20名 受講料 55,000円 (税込)

## NEW 映像企画プロデュース・人材育成講座 第1期

企画力が命！次世代ムービーの担い手を育てる新講座



講師 森谷雄 (プロデューサー/監督/アットムービー代表取締役)

テレビドラマ界でキャリアをスタートさせ、独立。NTVドラマ「ザ・クイズショウ」(09)、映画「シムソンズ」(09)、「Little DJ〜小さな恋物語〜」(07)など「企画力」を武器に多くのオリジナル作品を手がける。

テレビドラマの企画制作を数多く手がけ、劇場用映画制作にも取り組み講師は、最近話題となったフジテレビ「33分探偵」でも、その斬新な企画力が高く評価される映画プロデューサー。同作品制作のエピソードもまじえながら、映像制作で成功するためのノウハウを明かすスペシャル講座。テレビドラマと劇場用映画の垣根をとっ払って次世代ムービーをめざす、人材育成講座でもある。受講後、実践現場への受け入れも考慮します。

開講日 月1回・火曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム

- [1] 12/2 企画テーマを模索して決める力とは
- [2] 1/6 鋭いキャスティングの選び方とは
- [3] 2/10 斬新なカメラワークの使い方とは
- [4] 3/24 驚きの演出力とは

定員 20名 受講料 50,000円 (税込)

**Q** テレビドラマの映画化が目目されてますが？

**A** いずれも企画力が勝負です。

## 映画ライター養成講座 ベーシック 第17期

映画の観方、映画の書き方、仕事の仕方をやさしくレクチャー



講師 まつかわ ゆま (映画ライター/シネマアナリスト)

ティーン誌の編集者を経て、フリーの映画ライターとなる。テレビのコメンテーターなども経験し、毎年出かけるカンヌ映画祭でもジャーナリスト・パスを持つ。専門学校、大学でも映画論をレクチャー

映画ライターは、映画業界でも人気の映画のヒットづくりに役立つ仕事。自分のホームページやブログでも、映画について書きたい人も増えています。実績と経験から生み出したカリキュラムで、業界の成り立ちや、映画の知識から書き方までをわかりやすくレクチャー。実際に映画を観て、書いてもらい、講評をして具体的に教えます。

開講日 隔週木曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム

- [1] 10/30 映画ライターとは？
- [2] 12/4 映画業界とは？
- [3] 12/25 新作映画が記事になるまで
- [4] 1/8 映画を文章にするコツ
- [5] 1/22 課題・講評のためのレクチャー
- [6] 2/5 インタビュー記事のコツ
- [7] 3/19 課題講評①
- [8] 4/2 課題・講評のためのレクチャー
- [9] 4/16 映画評にどうやって個性を出すか？
- [10] 4/30 課題講評②

定員 20名 受講料 60,000円 (税込)

**Q** 映画を観たら、自分のブログに書いています。映画ライターになれるですか？

**A** まずは、プロの観方と書き方を学んでみましょう。

**Q** よりプロの映画ライターに近づくためにはどんなステップ・アップが必要ですか？

**A** 映画ライターの活躍の場である、映画雑誌の編集に関わるプロがくわしく教えます。

## 映画ライター養成講座 中級 第3期

映画の書き方を、より自分のものにするステップアップ



講師 まつかわ ゆま (映画ライター/シネマアナリスト)

ベーシック受講修了生がさらにスキルアップできる中級クラス。映画関連雑誌の編集長や編集者が、ゲスト講師として参加。雑誌の特長や、記事の書き方を明かしながら指導。ひとりひとりの講評もします。実際の映画ライターとしての仕事を体感出来、編集部で仕事出来るスキル作りに一役買ってくれます。

開講日 月1回・火曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム

- [1] 11/18 「ザ・ニュー・リリース」の記事の書き方・レクチャーと課題提示/講師 まつかわゆま
- [2] 12/16 「ザ・ニュー・リリース」課題講評/講師 まつかわゆま・中村雅人 (「ザ・ニュー・リリース」編集長)
- [3] 2/3 「FLIX」の記事の書き方・レクチャーと課題提示/講師 まつかわゆま
- [4] 3/17 「FLIX」課題講評/講師 まつかわゆま・松下元綱 (「FLIX」編集長)
- [5] 3/31 「スクリーン」の記事の書き方・レクチャーと課題提示/講師 まつかわゆま
- [6] 4/21 「スクリーン」課題講評/講師 まつかわゆま・近藤邦彦 (「スクリーン」副編集長)

●ゲスト講師は変更になる場合もあります。

定員 15名 受講料 60,000円 (税込)

交流パーティー 4/28 (火) 19:00~21:00

全講座修了時には、講師はもちろん、映画関係者や編集者、映画プロデューサー、監督など、すでに業界で活躍中のプロたちと交流できるパーティーを設けています。名刺交換や、自己PRをしながら、ネットワーク作りに役立てることが出来ます。実際に人材を探しているプロの方々、企業も少なくなく、仕事のきっかけづくりになります。

## 自分の企画で誌面をつくる！映画雑誌編集・実践講座 第2期

編集長といっしょに、自分の企画を誌面にできる



講師 松下元綱 (「FLIX」編集長)

映画製作をめざし、渡米。ハリウッドスターなどのインタビューを中心に、映画ジャーナリストとして活躍。帰国後、会社員を経て、現在に至る

ヒット作品や、多くの新作映画をさまざまな切り口で紹介していく映画雑誌。映画業界での仕事をめざす人にとっての活躍の場にもなっています。講座では「FLIX」の編集長が講師となって、メディアの立場や、映画雑誌企画の持ちうるエンタテインメント性などをレクチャー。実際に受講生が誌面づくりに参加しながら編集のノウハウを実践的に教えていきます。講座終了後には、映画雑誌の編集を手がけてしまっているという、他に類をみない講座です。

開講日 月1回・土曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム

- [1] 11/15 映画雑誌が出来るまで
- [2] 12/13 企画の作り方
- [3] 1/17 原稿依頼の仕方
- [4] 1/31 取材の仕方
- [5] 3/7 原稿の整理
- [6] 4/4 校正の仕方

**Q** 映画に好奇心旺盛な性格を生かしたい。

**A** 映画専門誌の企画作りや、取材をしてみませんか？

定員 15名 受講料 65,000円 (税込)

## 映画制作ワークショップ ベーシック 第2期

名監督の名場面から学び、映画制作の基本を身につける



講師 杉原賢彦 (映画批評家/慶應義塾大学講師)

慶應義塾大学大学院在学中より、映画について寄稿。「キネマ旬報」の編集に携わったのち、現在は映画批評家、大学講師として活躍。著書多数

名作といわれる映画作品を教科書に、なぜその映画が優れているのか、その理由を探りながら、受講生自らが演出者となって、名シーンを再現・制作していきます。巨匠たちの「手つき」を学びながら、同時に映画制作の基本も学べるプログラムです。 ありきたりな自由制作では得られない楽しみが見つかる、誰でも参加できる映画制作講座として、前回、好評を得た講座です。

開講日 隔週金曜 (原則) 19:00~20:40

### カリキュラム

- [1] 11/21 シーン分析Ⅰ
- [2] 12/26 シーン分析Ⅱ
- [3] 1/9 シーン分析Ⅲ
- [4] 1/23 撮影の実践Ⅰ
- [5] 2/6 撮影の実践Ⅱ
- [6] 3/13 撮影の実践Ⅲ
- [7] 3/27 編集作業Ⅰ
- [8] 4/3 編集作業Ⅱ
- [9] 4/17 編集作業Ⅲ
- [10] 4/24 鑑賞・講評

定員 15名 受講料 65,000円 (税込)

**Q** 映画制作って難しいものですか？ 簡単なイロハをまずは知りたい。

**A** 名監督が作った感動シーンを知ることがスタート。それをもとに映画を作ってみよう。



Answer

全部で6講座あります。

まずは興味をひかれる講座が、一番あなたに向いているはず。

映画業界のネットワーク作りにも役立ててください。

●もっと詳しい情報は、ホームページにアクセスしてみてください。  
また、ご遠慮なく事務局までお問い合わせください。  
<http://www.pariseiga.com/cinemaschool>